

(社)精密工学会 現物融合型エンジニアリング専門委員会臨時総会及び第5回例会議事録

日時 2005年5月24日 13:30-17:00

場所 東京大学先端科学技術研究センター 3号館 セミナー室

●出席者（敬称略）

○企業会員

河野 功、(株)エリジオン、石井恵三、(株)くいんと、大西修平、(株)島津製作所、松崎幸一、セリオ(株)、村上幸己、伊藤 徹、(株)先端力学シミュレーション研究所、小川雄毅、篠原正弥、(株)SAN、安藤廣曜、市川雄策、千代田アドバンスソリューション(株)、水野道全、中部日本工業(株)、村越厚志、テスコ(株)、丹下浩一、(株)東京精密計測社、石博治寿、林 啓太、(株)トヨタコミュニケーションシステム、三和田靖彦、岡田貴弘、福與 愛、トヨタ自動車(株)、滝 克彦、高塩 創、日本ビジュアルサイエンス(株)、定岡紀行、沼田祥平、(株)日立製作所、鈴木誠也、ヤマハ発動機(株)、丸岡浩幸、マテリアライズジャパン(株)、神村直毅、本田技術研究所 (17社(全19社中)) Ralf Jaumann、独・Knotenpunkt社(話題提供)

○個人会員

平岡忠志、徳島県立工業技術センター、坂下勝則、和歌山県立工業技術センター、小宅 勝、群馬産業技術センター、大竹 豊、加瀬 究、牧野内昭武、理化学研究所、古川慈之、産業技術総合研究所、三浦憲二郎、静岡大学、小林 一也、富山県立大学、銭 立和、豊橋技術科大学、金井 理、北海道大学、増田 宏、藤森智行、鈴木宏正、(14名(全19名中))

○オブザーバー参加

寺岡 啓、産業技術総合研究所、荏原宏光、ソニーグローバルソリューションズ(株)、田副彰三、日本無線(株)(3名)

●配布資料

- 資料1 議題
- 資料2 第4回例会議事録
- 資料3 Reverse engineering with PointMaster
- 資料4 メッシュに基づくソリッドレス設計・解析・試作の実現に向けて
- 資料5 STL活用事例と弊社ソフトウェア製品のご紹介
- 資料6 標準化に関するアンケート
- 資料7 3Dレーザースキャナー性能評価NISTワークショップ SparView
- 資料8 精密工学会秋季大会のシンポジウム企画(案)

(I) 臨時総会

○定足数が確認された。

企業会員	全19社	内出席	17社
個人会員	全19名	内出席	14名
	合計38名	出席合計	31名
		欠席	7
		委任状	4

○初年度の委員会期間を平成18年2月末日までに延長する件(第2年度目は、平成18年3月開始。会費の請求は来年2月頃を予定)が鈴木委員長より提案され承認された。

(II) 例会

議題 1 前回議事録確認

配布した議事録を確認し、承認した。

議題 2 新委員紹介

安藤廣曜（千代田アドバンスソリューションズ(株)）、小川雄毅（(株) SAN）、藤森智行（東京大学先端研）

議題3 話題提供

下記の3件の話題提供があり、質疑応答が行われた。

1. Reverse engineering with PointMaster

Dr. Jaumann（独 Knotenpunkt 社） 解題 高塩 創（NVS）

2. メッシュに基づくソリッドレス設計・解析・試作の実現に向けて

金井 理（北海道大学）

3. STL 活用事例と弊社ソフトウェア製品のご紹介

丸岡 浩幸（マテリアライズジャパン株式会社）

議題3 技術マップ作成 三浦憲次郎（静岡大学）

技術マップの作成が一通り完了し、今後の技術予測を行い、その予測に対して研究課題を抽出することにした。

議題4 標準化の動向調査 小林一也（富山県立大学）

標準化項目に関するアンケートの結果について報告があった。今後標準化の具体化について検討を進めることにした。

議題5 セミナー等

精密工学会秋季大会のシンポジウム企画について紹介があった。

精密工学会誌 専門委員会・分科会研究レビュー(2005年10月号)に本専門委員会の紹介記事を執筆することになったことが紹介された。

議題6 活動計画について。

第6回 2005年7月22日

戸田、豊橋技術科学大

村越、テスコ(株)

水野、中部日本工業(株)

第7回 2005年10月14日

丹下、(株)東京精密 計測社

村上、(株)先端力学シミュレーション研究所

坂下、和歌山県工業技術センター

第8回 2006年1月20日

石井、(株)くいんと

上田、(株)東京貿易テクノシステム

小宅、群馬産業技術センター

(以上)